

# かわら版

## イチオシ の活動

昨年から、菊水元町児童会館、菊水小ミニ児童会館の児童と地域の高齢者を対象に「モルック交流会」を実施しています。地域子ども達とお年寄りがモルックを通じて交流できるイチオシの取り組みです。



菊の里地区  
福祉のまち推進センター  
運営委員長  
伊藤 光夫さん

## 菊の里地区福祉のまち推進センター

### イチオシの取り組みを教えてください

菊の里地区では、コロナ禍の影響もあり、住民同士の交流できる機会が減り、筋力や体力が落ちてしまった高齢者が増えていました。そのため、一昨年から住民同士の交流と健康維持を目的として、地域にお住いの65歳以上の高齢者を対象に「しらかば歩こう会」を実施しています。しらかば公園でラジオ体操やウォーキング等を行い、楽しく身体を動かしています。昨年は、天候にも恵まれ、計6回実施することができ、延べ100名以上の方にご参加いただきました。毎回楽しみにしている参加者も多いため、今後も継続して実施していきたいと思っています。また、近年「お一人暮らしの高齢者」や「閉じこもりの高齢者」が増えてきているため、外に出て住民同士が交流できるような取り組みを大切にしていきたいです。

### 今後の活動について

菊の里地区は、白石区内で最も特定健診の受診率が低く、また白石区全体と比べて一人当たりの医療費が高い傾向にあります。地域の高齢者が住み慣れた町で健康に生活していくためにも、健康について興味関心を持っていただくことが必要です。

そのため、地域包括支援センターや介護予防センターをはじめ、関係機関とも協力しながら、啓発活動に力を入れていきたいと思っています。



モルック交流会



しらかば歩こう会の様子

